

専門科卒業生による 「進路アドバイス」

宮原和輝

園芸科・井原中出身

岡山理科大学
工学部建築学科



私は岡山理科大学に進学が決まりました。私は進路の決定にすごく悩みました。いくつかの学校のオープンキャンパスに参加し、ギリギリまでどの学校に進むかを悩み、考えていました。そして、岡山理科大学のパンフレットを見て、建築学科というのが目にとまり「建築という分野も面白そうだな」と思いオープンキャンパスに行きました。そして、実際に建築学科の実験棟や館内などを見学し、建築のことについて詳しく教えて頂きました。また研究室が多く勉強できる環境が整っていた、この大学を志望しました。

試験のために準備したことが四つあります。まず一つ目は面接の練習です。時間内で自分の意欲が伝えられるように頑張りました。過去の質問や聞かれやすい質問などを中心に練習しました。その中でも私が特に苦労した項目が志望理由でした。私の志望理由は、何度

も直され行き詰ってしまいました。しかし毎日のように放課後遅くまで残って先の方のアドバイスを頂き、なんとか良いものに仕上げることができました。大切なことは何度も練習を重ねることだと思います。そうすることで自分に自信が付くからです。また練習のときから本番と同じように服装や頭髪をきちんとしておくことも大切なことだと思います。本番だけきちんとすれば良いという考えはやめた方が良いでしょう。今の学校生活はすでに進路に向けた試験が始まっていると思って、意識して行動してみてください。

二つ目は挨拶です。試験会場に行くとき先生方や学生の皆さんがいるのでまず自分から挨拶をすることが大切です。日頃から挨拶をすることを心がけましょう。三つ目は遅刻、欠席をしないことです。調査書にも数字が記載され、試験にも影響が出ます。これも自分の将来の為なので気を付けました。

四つ目は高校の時に何かを一生懸命にやっておくことです。私は生徒会の仕事と漢字検定など資格取得を頑張りました。面接の中で生徒会長としての活動を説明したところ、面接官に「建築の分野では生徒会長のように人をまとめるという力が必要になってくる。そして建築の分野は漢字も必要になってくるから役立つよ」と言われました。生徒会活動などなんでも一生懸命最後までやった方が良いでしょう。

私は一年生の十二月から家庭クラブ幹部を二年間務めてきました。校外のお祭りやふれ愛まつりなどの行事でバザー品の販売を通して、地域の方々とのふれあい、「ありがとう」という言葉をたくさんかけて頂きました。私はこのことに大きな喜びを感じ、地域の方々のために何か役立つ仕事をしたいと強く思うようになりました。これが私が日本郵政株式会社を志望した理由です。

私が進路を実現するために、三年特に頑張ってきたのは勉強です。定期考査は一年生の時から、手を抜かず時間をかけて頑張ってきました。その習慣が身についたからこそ、就職した今、四つの資格を取得することができました。そして何より類型の授業を大切にしたいと思っています。私は類型の授業を通して、目配り・気配り・心配りの大切さを身に付けることができました。この三つは郵便局で働く中でとても大切なことなので、フードデザイン類型に感謝しています。さらに、家庭クラブ活動は私を大きくしてくれ、私の強みになりました。みなさんも自分の強みを一つでも見つけてください。試験の際にとっても役立ちます。みなさんが行きたい進路に合格できるよう応援しています。



森下香
家政科
芳井中出身
日本郵政株式会社
勤務

